

子育てと仕事の両立

共働き世帯が多数を占めるなか、子育てと仕事の両立が課題となっています。しかし、エピソードのように、配偶者やパートナーの仕事が忙しく、家事や育児の分担が思うようにできないこともあります。

だからといって、一人で仕事も育児もすべてをこなそうとするのは大変です。こんなとき、「受援力」（他者に助けを求め、快くサポートを受け止める力）という言葉があります。

「人の役に立ちたい！」と思っている人がきっと近くにいるはず。一人でがんばりすぎず、ときには誰かに頼ってみることも大切なことです。

家族や身近な人とのコミュニケーションや受援力も、子育てと仕事の両立のために参考にしたいかがでしょうか。

参考資料：吉田穂波「受援力ノススメ」リーフレット (<https://honami-yoshida.jimdo.com/>)



まちの子育て応援団より！

県内全29市町の
子育て支援情報を
ひとまとめ！

三重県発行 子育て応援 book
「子育てしやすい みえ」

「些細だけど、心配」
「なんだか気になる」こと
を各専門スタッフがサポ
ートしています！

N市NPO法人より

「この地域はこんな支援
があるよ」「みんなを頼っ
て大丈夫だよ」というこ
とを伝えています！

N市主任児童委員より

学校から学童まで子どもた
ちを迎えに行ったり日頃の
様子を伝えたり、地域ぐる
みで働くお母さんたちを応
援しています！

M町放課後児童クラブより

気軽な雰囲気の中で子育て
などに関するテーマを設け
て語り合うワークショップ
を開いていますよ！

W町子育て支援センターより



知ってる？子育てしやすいみえ






検索



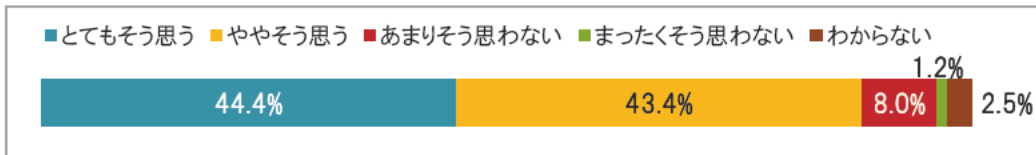
じいじもばあばも応援団！

自分のじいじばあばだけでなく
近所のじいじばあばにも
頼っていいんじゃないかなあ…

じいじやばあばのつぶやき（孫育て講座参加者の感想より）

-  ばあば ならではの接し方で孫たちの成長に関わっていきたいと思います。
-  子どもの逃げ場になっているのは、じいじやばあばとも思っています。
-  疲れることもありますが、かわいい孫を見ているとうれしくなりますね。
-  子育て・育児は初めての事ばかりで親ともぶつかったことを思い出しました。
-  自分の孫育ては結局は自分の育ててくれた両親を手本にしたように思います。

<祖父母による育児・家事の手助けの望ましさ>

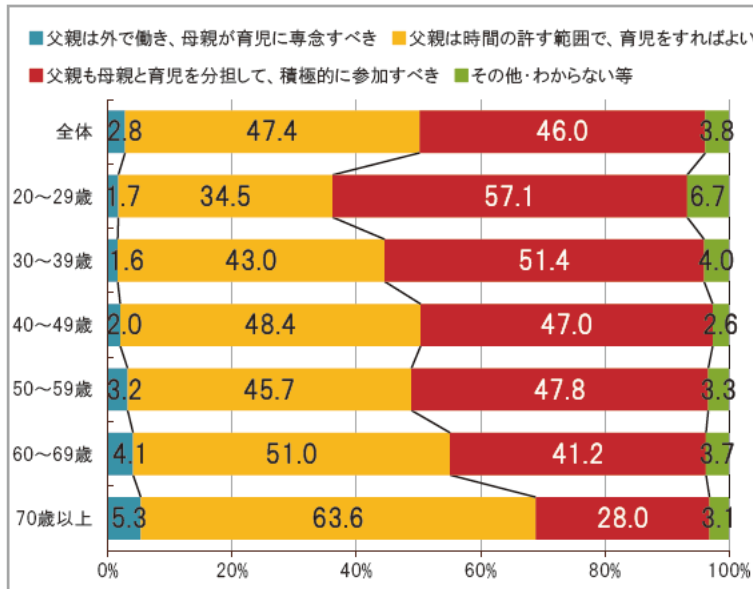


資料：三重県「三重県子ども条例に基づく調査・県民調査」（平成 27 年度）

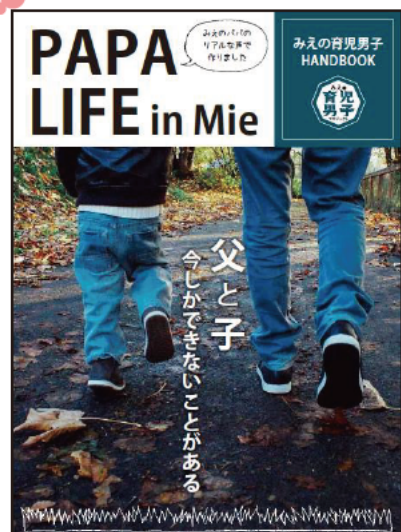
父親よ！まずは今できることを！

完璧でなくていいのではないのでしょうか？
今しかできない子育てを
気楽に楽しんでみませんか！？

<男性の育児参画についての考え方>



資料：三重県「三重県子ども条例に基づく調査・県民調査」（平成 27 年度）



みえの育児男子ハンドブック

検索